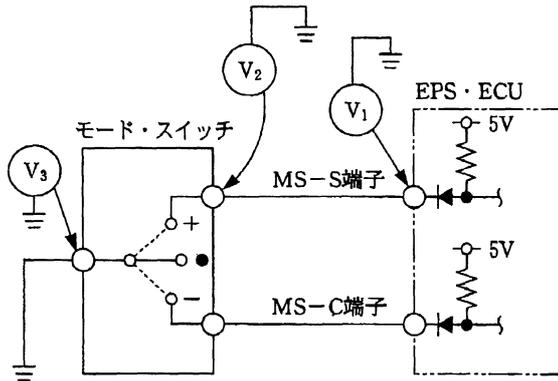


[No.39] 図のEPSのモード・スイッチ回路で「モード・スイッチを“+”にしてもプラス・モードに切り替えが出来ない」場合の故障診断の結果に関する記述として、**不適切なものは次のおうちどれか**。なお、図に示すV1からV3は表のとおりである。

図



表

V ₁	EPS・ECUのMS-S端子とボデー間の電圧
V ₂	モード・スイッチの+側端子とボデー間の電圧
V ₃	モード・スイッチのアース端子とボデー間の電圧

- (1) モード・スイッチを“・”にした場合に、V₁に電圧がないときは、信号線の短絡である。
- (2) モード・スイッチを“・”にした場合に、V₁に電圧があり、V₂に電圧がないときは、EPS・ECUのMS-S端子とモード・スイッチの+側端子の断線である。
- (3) モード・スイッチを“+”にした場合に、V₂に電圧があり、V₃に電圧がないときは、モード・スイッチの断線である。
- (4) モード・スイッチを“+”にした場合に、V₃に電圧があるときは、モード・スイッチのアース端子とボデー・アース間の断線である。